

2013年3月期 上半期連結業績概要 2013年3月期 通期見通しについて

TDK株式会社
代表取締役社長
上釜 健宏

2013年3月期 上半期連結業績概要



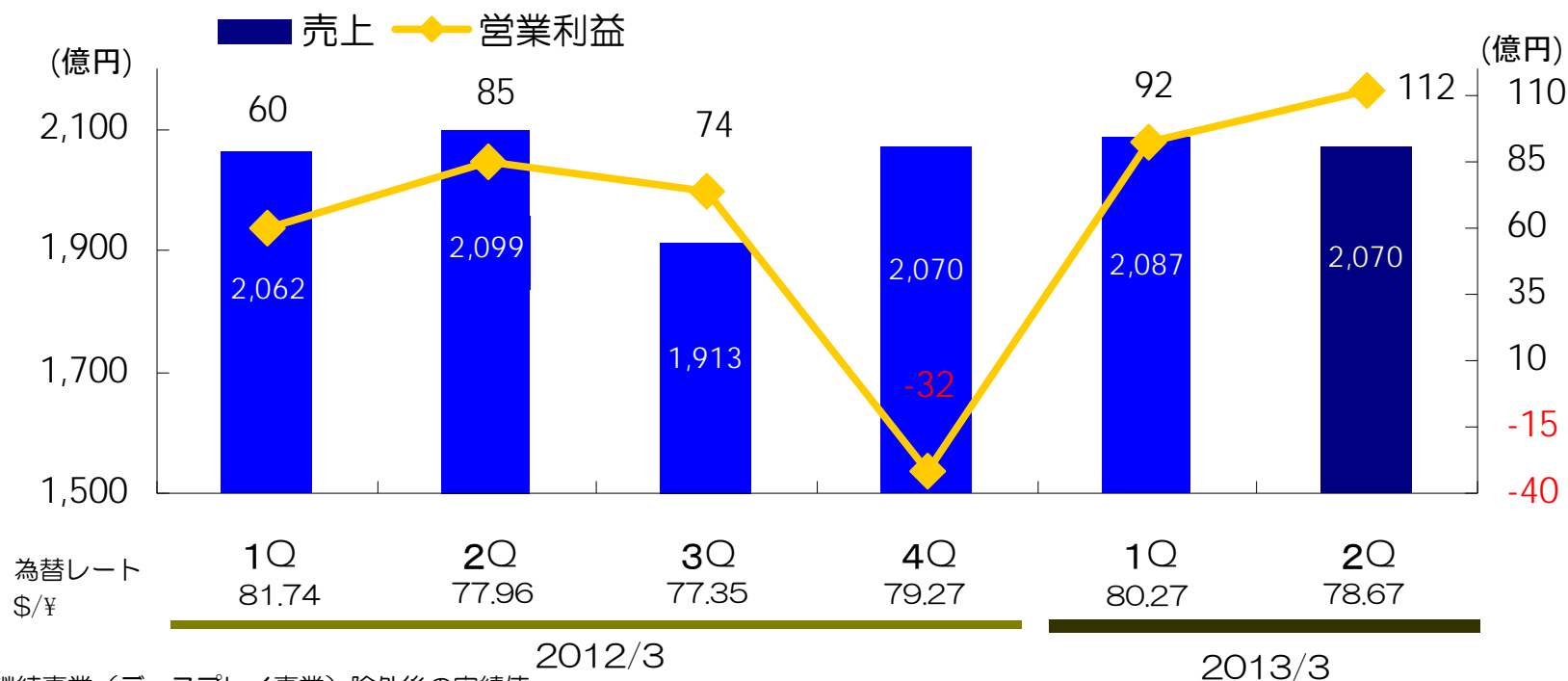
(億円)	2012年3月期 第2四半期累計実績 (2011.4.1~2011.9.30)	2013年3月期 第2四半期累計実績 (2012.4.1~2012.9.30)	対前年同期比	
			増減	増減率(%)
売上高	4,161	4,156	△ 5	-0.1
営業利益	145	204	59	40.9
営業利益率	3.5%	4.9%	1.4pt	-
継続事業税引前利益	114	183	69	60.7
当期純利益	67	97	30	44.7
1株当たり利益(円)	52円9銭	77円25銭	-	-
為替	対ドルレート	79円84銭	79円46銭	0.5%の円高
	対ユーロレート	114円00銭	100円72銭	11.6%の円高
為替変動による 影響金額	売上高：約62億円の減収 営業利益：約9億円の減益			

※非継続事業（ディスプレイ事業）除外後の実績値

◆ 連結売上高は前年同期比 0.1%減、営業利益は40.9%増

- ・ HDD市場の減速により記録デバイスの販売が想定を下回って推移
- ・ 受動部品の通信市場向け販売の増加が想定を下回って推移
- ・ 昨年発生したタイ洪水に係る受取保険金54億円を営業利益に計上
- ・ 収益力改善に向けた構造改革は計画通り実行中

● 売上高及び営業利益の四半期別推移



※非継続事業（ディスプレイ事業）除外後の実績値

2013年3月期連結業績予想



事業環境の変化及び上期実績を踏まえて通期業績予想を下方修正

(億円)	業績見通し (4月27日時点)	上期実績	業績見通し (10月31日時点)
売上高	9,000	4,156	8,500
営業利益	570	204	410
税引前当期純利益	530	183	370
当期純利益	400	97	200

2013年3月期第3四半期以降の平均為替レート想定

対米ドル：77円（前回想定から変更なし）

対ユーロ：100円（前回想定：95円）

事業環境の変化及び上期実績を踏まえて通期予想を修正

(億円)	前回見通し (4月27日時点)	上期実績	業績見通し (10月31日時点)
固定資産の取得	850	440	800
減価償却費	820	362	780
研究開発費	530	259	510

◆ 1株当たり配当金見通しの修正

中間配当金 40円

期末配当金 40円（見通し）

年間配当金 80円（見通し）

前回発表いたしました当期期末配当金50円/株の予定を
当期業績見通し及び当社配当政策等を勘案し、変更いたします。

コスト管理を徹底し収益力改善に注力

- 構造改革の確実な実行

- ✓構造改革効果は受動部品を中心に顕在化

- 設備投資・研究開発費の見直し

- ✓設備投資は一時的に凍結し、投資計画の見直しを実施

- 購入資材・諸経費などコストダウン徹底

+

- 受動部品ビジネスの拡大

- ✓高周波部品の販売増加及び顧客基盤の拡大

- ✓薄膜部品など新製品販売の拡大

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといたします。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

又、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載をいたします。
http://www.tdk.co.jp/ir/ir_events/conference/2013/2q_1.htm